別紙（第５条関係）

会　　議　　録

会議の名称	令和８年度 第２回和泉市人権擁護審議会
開催日時	令和８年８月５日（水） 午後２時から
開催場所	和泉市役所３階　３Ａ・３Ｂ会議室
出席者	【人権擁護審議会委員】 野井会長、的場副会長、森副会長、松井委員、佐藤委員、渡邉委員、小川委員、深阪委員、駒澤委員、寺西委員、谷上委員 【事務局】 土本総務部長　小池人権・男女参画室長　樋上人権・男女参画室人権・男女参画担当課長　廣田人権・男女参画室人権・男女参画担当総括主幹　中野人権・男女参画室人権・男女参画担当総括主査
会議の議題	１．開会 ２．諮問 ３．議題（１）前回のふりかえりについて （２）職員・教員意識調査結果報告について （３）第２期和泉市人権教育・啓発推進計画案について （４）令和８年度スケジュールについて
会議の要旨	（仮称）第２期人権教育・啓発推進計画案について審議を行った。
会議録の作成方法	□全文記録 ■要点記録
記録内容の確認方法	□会議の議長の確認を得ている ■出席した構成員全員の確認を得ている □その他（　　）
その他の必要事項	会議：公開　　傍聴者０名

審　議　内　容　　（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

１．開会

２．諮問

３．議題

【会長】

本審議会の運営に関する議事録の作成についての対応を協議する。

議事録公表については、委員名簿は氏名を公表するが、個々の発言と要旨については、単に委員と表記し、要点を取りまとめる。また、各委員にご確認いただいた後、最終の議事録作成に際しては、会長に一任することを了承願いたいと思うがいかがか。

【委員一同】

異議なし。

【会長】

次第に従い、次第２「諮問」から進める。事務局よろしくお願いする。

【事務局】

会長へ諮問書を提出

【会長】

それでは、議題に沿って進める。議題（１）前回のふりかえりについて、事務局より説明をお願いする。

【事務局】

（資料１、参考資料２に沿って説明）

【会長】

ご意見、ご質問があればお願いしたい。

ないようなので、続いて、議題（２）職員・教員意識調査結果報告について、事務局より説明をお願いする。

【事務局】

（資料２、資料５に沿って説明）

【会長】

ご意見、ご質問があればお願いしたい。

【委員】

資料では、回答率は市の職員が 60.4%、教員が 45.1%ということである。この数字は高いと考えるか、低いと考えるか。私としては、少し低いのではないかと感じる。５月１日締切となっているが、締切を延長、もしくは再度お聞きして、回答率を上げる努力をされたのか。

【事務局】

回答率については、職員・教員という立場から考えると、もう少し高い数字が期待できたかと思う。ただ、４月という忙しい時期にアンケート調査を行ったことも影響したと考える。特に、教員については新学年の始まる多忙な時期に重なったこともあり、その点を考慮すると、事務局としては、高い回答率だったと考えている。

市職員については、開始から１週間後の時点で、再度、調査の趣旨を伝え、協力をお願いした。それによって若干回答率が上がった経緯はある。

【会長】

他にご意見等があれば、お願いする。

【委員】

今回は、教員と市の職員の意識調査という、今までやってこなかったことをやっていただいた。結果を見て、今後の職員の研修のあり方等が変わってくると思う。同和問題に関わる当事者として気になる設問は、同和問題や同和地区があることを知ったきっかけを聞く設問である。50 歳代では、「学校の授業」と回答した者が 64%だが、20 歳代では 35%、30 歳代では 32%であり、同和問題が学校の授業で取り上げられていない実態があると思う。分析の中でも、同和対策事業が終結して 25 年が経っているということも含めて、形骸化されているとか、機会がなくなってきていると言われている。改めて、教員はこどもたちに同和問題を教える立場であるという認識をしっかり

とも持っていただきたいと考える。

また、特に気になることは、「差別のことを言いすぎると、余計に意識して広がるので、そっとしておく」という設問に、「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」と回答した方の割合が、20 歳代では 18%ということである。同和問題も含めた差別という人権問題を取り扱うことが、余計にその問題を広げるという認識は、間違った考え方だと思っているので、そこは危惧するところである。

この調査結果は公表されないが、審議会では資料として提出されるので、この結果を学校の現場でどのように落とし込んでいくのか、また、意識をどのようにして変えていくのか、市としての考えを示す必要があると思う。

【事務局】

同和問題に関しては、一般施策になったとはいえ、「部落差別解消法」という法律で、「現在もなお部落差別は存在するもの」で、「解消していくべきもの」と定められているので、法律の趣旨を勘案しながら、職員・教員意識調査結果を踏まえ、課長補佐級の人権職場推進員や新規採用職員等の若年層の職員に研修を受講していただきたいと考えている。

また、研修内容については、教育委員会と協議し、研修資料を教員にご覧いただく形をとって、職員・教員に研修内容を周知し、少しでも同和問題に関する意識を持ち、理解を深める機会を設けたいと考えている。他の様々な人権問題に関しても同様に行っていきたいと考えている。

【会長】

他にご意見等があればお願いする。

【委員】

資料５No. ２の「なぜ部長級以下になっているのか」という質問だが、回答では、「部長級以上が特別職である」ということと、「本人が特定されるから」ということだが、全国的に見て、昨今、市長が何らかの人権侵害の疑いをかけられるというケースもあるので、市長・副市長・教育長も含め、このようなアンケート調査を自分事として行っているというメッセージが必要だと思う。例えば、「次長級以上」という回答欄を作り、市長も含めるカテゴライズも十分に可能だと思うので、次回以降、ご配慮いただけるとよいと思う。

【事務局】

ご意見、感謝する。検討させていただく。

【会長】

他にご意見等があれば、お願いする。

では、先に進む。

議題（３）第２期和泉市人権教育・啓発推進計画案について、事務局より説明をお願いする。

【事務局】

（資料３、資料５に沿って説明）

【会長】

ご意見、ご質問があればお願いしたい。

【委員】

計画案 26 ページに「取組の方向性」が書かれている。インターネット上の人権侵害や誹謗中傷には、市としても積極的に取り組むということで、削除要請を法務局と連携しながら行うということだが、府にもインターネット条例があり、相談窓口「ネットハーモニー」もあるので、ここには「府との連携」も加えていただきたい。

また、外国人施策に関して、49 ページの取組の方向性で、現在、外国人が住みにくい社会になっているということは、大阪府・大阪市の意識調査の中でも顕著に表れている。特に、ネット上での外国人に対する誹謗中傷の問題、排外主義的な考えの方の選挙立候補等を含め、外国人排除のような雰囲気が進んでいると思う。改めて、この取組の方向性の中で、多文化共生の地域社会づくりをきちんと位置付ける必要があると感じる。その上でも「違いを認め合う教育の充実」という意味では、多文化共生教育が必要である。

多文化共生の地域社会づくりと多文化共生教育の２つを加えていただきたい。

【事務局】

１点目のインターネットに関する府との連携については、改めて記載内容を検討したいと思う。

２点目の外国人の住みにくさに関することは、意識調査結果にも表れているということであるし、市としても、「外国人の市民が暮らしやすい環境づくりの推進」を掲げているので、そのように取り組みたいと考

えている。外国人に関することとして、多文化共生や地域共生の記載についても、改めて検討したいと考えている。

【会長】

他にご意見があればお願いしたい。

【委員】

ご丁寧にご説明いただき、感謝する。資料５について、修正をお願いしたいと思う。

No.10 で、計画案について表記の揺れを指摘しているが、「表記」という漢字が正しいと思うので、修正をお願いしたい。

ハラスメントについて、推進計画案の中で、表記が揺れているので、「セクシャルハラスメント」「パワーハラスメント」という表記に統一されるということだが、和泉市の男女共同参画推進条例の中では、「セクシャル」ではなく、「セクシュアル」という表記がされているので、その表記に揃えるほうが適切だと思う。また、「ハラスメント」と「セクシュアル」の間には、中黒を入れて書かれているので、同じ表記に揃えるほうが適切だと考える。

「こども」という言葉の表現だが、アンケートの中では、「子ども」という表記なので、No.10 のところの記載も揃えていただけるとよいと思う。

また、資料2で職員と教員に意識調査をしていただいたということだが、こちらの推進計画案の、例えば情報リテラシーの箇所や同和問題に関して、教育や行政を担う職員が果たす役割は非常に大きいと思うので、少し踏み込んだ記述をされてもよいと思う。せっかくご協力いただいたので、何らかのフィードバックを踏まえて、もう少し記載があってもよいのではないかと考える。

【事務局】

１点目の資料５についてご指摘いただいた点については、修正する。

２点目の職員・教員への調査を受けて踏み込んだ記述をしたほうがよいというご指摘に関しても検討する。

【会長】

他にご意見はあるか。

委員の皆さま、貴重なご意見をいただき感謝する。事務局は本日のご意見を整理していただき、計画案の修正をお願いする。なお、計画案の修正については、私と副会長、事務局により調整させていただきたいと思うが、よろ

しいか。

【一同】

（異議なし）

【会長】

異議なしのお言葉をいただいたので、取りまとめた内容について、事務局から後日、委員の皆さまにお示しする。

続いて、議題（４）令和8年度スケジュールについて、事務局より説明をお願いする。

【事務局】

（資料４に沿って、令和8年度スケジュールについて説明）

【会長】

ご意見、ご質問等があればお願いいたしたい。

ないようなので、以上で、本日の議題を終了する。委員の皆さまには貴重なご意見をいただき、また厳格な会議運営にご協力いただき、感謝する。進行を事務局にお返しする。

【事務局】

議事進行ありがとうございました。委員の皆さまにおかれましては長時間にわたり、ありがとうございました。

それでは、これをもって令和８年度第２回和泉市人権擁護審議会を終了する。